

地域とのかかわりではぐくむ

郷土博物館

地域の伝統・歴史とのかかわりではぐくむ

郷土博物館では、昔遊びやゆかた体験、手作り教室や海苔すき、貝むきの体験など、さまざまな体験活動を通して子どもたちが浦安の伝統・歴史を学んでいます。

また、「もやいの会」をはじめ、博物館の活動を支えるボランティアとのふれあいによってふるさと浦安への郷土愛がはぐくまれています。

ふるさと浦安作品展

夏休みに市内の児童・生徒が取り組んだ、ふるさと浦安に関する自由研究の優秀作品を展示しています。

展示期間 9月17日(土)～10月10日(月祝)



ゆかたで昔遊び



井戸からの水くみ



小川 唯先生の中国語(漢字)授業



うらやすこども大学では、地域の大学と連携しながら、専門性の高い活動やトップレベルの知識・技術を学ぶ講座を開催し、子どもたちの好奇心や学習意欲をはぐくんでいます。

明海大学の講座では『異文化の不思議』をテーマとして、プロジェクターとホワイトボードを使用したクイズ形式で中国語(漢字)を学び、漢字の伝来や時代背景の解説など、漢字と歴史の入り混じった少し難しい授業にも子どもたちは真剣な眼差しを向けていました。

参加者の声

中国語(漢字)と日本語は近くて、看板などが読めるようになるということを知りました。普段使っている言葉が昔から伝わってきたものだったということが印象的でした。

中橋 逸子さん



読み方や文字の形など、日本の漢字と中国の漢字の違いを学ぶことが出来て楽しかったです。

山田 柚紀さん



うらやす管弦楽フェスティバル

地域の音楽活動ではぐくむ

「うらやす管弦楽フェスティバル2016」では浦安出身・在住の管弦楽演奏者の協力を、子どもたちの管弦楽、そして音楽への興味・関心を高めています。今年度は、小学3年生から高校生までの管弦楽器初心者から経験者まで約70名が集まり、ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバスの各セクションに分かれて3日間練習し、最終日にはコンサートを開催しました。

参加した高校生は、「今年で2回目の参加です。受験勉強をちょっとお休みして参加しました。練習するたびにみんなの音が良くなっていくのっていいですね。」と、練習の成果を実感していました。



8月19日～21日に行われた練習



21日の発表・コンサート

参加者の声

自分もヴァイオリンを弾けたので楽しかった。これからも続けたい。

上田 幌介さん



肘が痛いけどきれいな音がでたので嬉しかった。

大谷 かれんさん



鉄鋼団地で工場見学 子どもたちの学習のお手伝いを

昨年は市内13校の小学生をはじめ、高校生も工場見学で受け入れられました。子どもたちは工場に入ると鉄を切る大きな音に驚き、耳をふさぐ子もいます。子どもたちには、この工場で切られた鉄が、車や橋、サイロなどいろいろなものに使われていること、工場の中ではどういった仕事をしていて、どんな仕事があるかを知ってもらい、理解してもらうことで学習の手伝いできればと思っています。

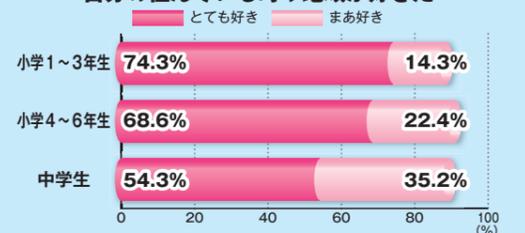
村山鋼材株 総務部部長
小林 哲夫さん



浦安工場を見学中の小学3年生

地域とのかかわり意識調査 (平成28年度 浦安市小・中学生生活実態調査)

自分の住んでいる町や地域が好きだ



地域の活動に参加している(平成26年度・28年度)

